

事業所名

こどもサポート教室きつづらぼ

## 支援プログラム

作成日

令和7年

8月

1日

法人（事業所）理念	法人理念：教育事業を通じて、次世代に大きな資産と希望を提供する。（事業所理念）子どもの成長を優先に感動や新たな経験や気づきを与え続ける存在である		
支援方針	子どもたちが社会性、責任感、リーダーシップ、忍耐力を養うために、スポーツ活動を中心に据えた支援方針を掲げています。スポーツを通じて、楽しさと共に人間関係の構築や自己管理能力の向上を目指し、個々の成長をサポートします。		
営業時間	10時00分から19時00分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	食事・身だしなみを整える・着脱・排泄・準備や片付けなどの基本的な生活スキルに関するプログラムを実施	
	運動・感覚	粗大運動 走る・跳ぶ・ボールを使用するなど、身体全大を使う運動に関するプログラムを実施	
		微細運動 目と手の協調を強化し、手指の動き・巧緻性に関するプログラムを実施	
		感覚統合 視覚・聴覚・触覚・前庭感覚・固有感覚などの感覚処理、環境に適應するプログラムを実施	
	認知・行動	考える力や、ルールを理解する力・試行錯誤・集中力・想像力を伸ばすプログラムを実施	
	言語コミュニケーション	言葉を増やし、表現力を育て、指示理解や行動のコントロール・感情のコントロールに関するプログラムを実施	
人間関係社会性	集団の中での関わり方のスキル・園の生活・学校の生活・社会的なスキルに関するプログラムを実施		
家族支援	①利用児童の発達に関する相談や援助等 ②支援の内容に関する相談や援助等 ③家庭での相談や助言等 ④集団活動に関する相談や助言等 ⑤姉妹兄弟へ関する相談や助言等 ⑥制度に関する相談や援助等 ・ご家族のニーズに合わせて、個別またグループにて①～⑥等の援助を事業所での対面にて実施 ・延長支援サービスの実施 ・モニタリング、面談を行い、利用児童の様子の共有や課題の見直し等を実施 (見立て/計画/手立て/実施のプロセスを、一人ひとりの利用児童に合わせて支援内容と意図に関連する説明、相談や助言等を実施) ・連絡帳アプリにて日々の様子や取り組みを定期的に共有 ・ピアサポート ・ペアレントトレーニング ・送迎サービスの実施	移行支援	・インクルーシブの観点から地域社会の中で積極的に活動する事を推進する為に、フットサル施設を活用し、集団を行う ・学校や園へ会議等を通じて、利用児童の心身の状況や生活環境などの情報を共有して連携等を実施 ・近隣への買い物
地域支援・地域連携	・園や学校、他事業所、相談支援事業所などの関係機関との連携を行います。	職員の質の向上	・虐待防止に関する研修 ・事故防止に関する研修 ・感染に関する研修 ・防犯に関する研修 ・災害に関する研修 ・日々のミーティング ・各委員会設置 ・定期的な研修 ・情報共有ミーティング
主な行事等	・季節に関するイベント（クリスマスケーキ作り、お正月遊び等） ・工作に関するイベント（動く玩具作り、季節の工作等） ・運動に関するイベント（サッカー観戦、サッカー大会等） ・ソーシャルスキルに関するイベント（職業体験、街探索等） ・課外活動等 ・避難訓練等 ・買い物支援		